

2 目標達成計画

事業所名 : ホームとよまね2号館

作成日 : 令和7年12月23日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合ったものです。また、課題等は、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を掲げております。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	車椅子利用の方や手引き歩行の利用者もあり、夜間時の避難は困難が予想されます。薄暮時に、実際に避難し、近所の方に避難場所まで誘導をお願いする訓練を行う中で、気づきや課題を明らかにし、検討を重ねていくことが期待されます。職員の招集訓練の実施や、備蓄品の定期的な確認も望まれます。	<ul style="list-style-type: none"> ・夜間の災害時に、速やかに避難誘導が出来、利用者がパニックを起こすことなく、安全に避難することが出来るようにする。 ・夜間災害時は、近隣職員が直ぐに駆け付けられるようにする。 ・備蓄品の定期的な管理を実施し、災害時に備える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・夜間想定避難訓練として、明るい時間に実施していたが、実際に暗い時間に避難訓練を計画する。ただし、負担のない範囲で実施する。 ・避難の優先順位について、事前に話し合っておく。 ・夜間は職員が一人のため、他職員の招集方法を話し合い(ライン等)、実際に暗い時間に招集訓練を実施する。 ・近所の方にも負担のない範囲で協力依頼をする。 ・災害に備えて、備蓄品の種類や必要量など話し合い、定期的に個数の管理をする。 	12 か月
2					か月
3					か月